

委員会年間事業計画書

大会特別委員会

担当副理事長 門口 徹
委員長 小山裕士
副委員長 中田勝也
副委員長 山下通輝
副委員長 谷端利則
副委員長 森 泰憲

1. 活動方針

本年、当委員会では12年ぶりに主管することになる第41回熊本ブロック会員大会の開催、45周年事業の実施、また青年会議所の歴史と共に生活の一部として歩んでこられた卒業生への最大にして最高のステージとなる卒業式を担当させていただきます。いずれも忘れてはいけないことは、全メンバーで創り上げる全体事業であるということです。

1996年に先輩方が第29回熊本ブロック大会を主管された時、先輩方の熱く強いリーダーシップのもと、大成功に導かれました。そして、その当時の情熱と志が自信や誇りとなり、やがてLOMに活性化をもたらし、それぞれの地域で経験や学び得た手法をいかんなく発揮され、地域の中で確固たる存在感を示されてこられました。

我々は、この大きな大会をチャンスとしてとらえ、一致団結して成功に導かなければなりません。対外的には、熊本ブロック会員の資質の向上と情報の共有・会員相互の親交、そして、天草地域の活性化への一助となるような大会を目指し、対内的には、これまで地域の方々に支えられながら先輩方が築いてこられた(社)天草本渡青年会議所の更なる発展と進化に繋がるような大会を目指します。

人は、艱難辛苦を乗り越えてこそ光明が見えてくるのです。一年間、全メンバーがそれぞれの光明を見出し、躍進できるように活動して行きます。

2. 委員会運営

開催日時 毎月第3火曜日 20:00～
その他必要に応じて随時

開催場所 JC会館

運営方法 副委員長に各部長を担当していただくことで、より連携を密にしながら、スムーズな会議運営を目指す。また、メーリングリストなどを活用し、常に様々な情報の共有を図る。

委員会幹事 野嶋雅文
会計幹事 平井太宗
選考委員 益田友和

3. 事業計画

事業名	目的・背景	方法・手段	予算(案)	上程スケジュール	備考
熊本ブロック会員大会 実行組織の運営	第41回熊本ブロック会員大会を成功に導くための実行組織のスムーズな運営。また、一人でも多くの熊本ブロックメンバーに来島していただけるように広報・周知に努める。	理事会と同じように運営会議前に目を通していただけるように事前にホームページに資料をアップする。基本として、ペーパーレス会議とする。会場の設営等は、委員会メンバーで分担して取り組む。広報・周知においては、インパクトのあるキャラバン隊を編成し、各LOMを訪問して、天草大会をPRする。	600,000	(組織図) 07 10月計画協議 (実行組織の運営) 07 11月計画協議 12月計画審議 (キャラバン) 07 12月計画協議 08 1月計画審議 08 9月報告審議	
45周年事業の実施(10月)	創立から45年目を迎え、これまで築いてこられた先輩方や地域の皆様に感謝をし、天草本渡青年会議所の歴史を見つめ直し、これからの活動・運動を模索する。	シニアクラブと連携しながら、記念事業や交流会を開催する。	300,000	08 7月計画協議 8月計画審議 08 12月報告審議	
卒業式の企画・運営(12月)	卒業生の労をねぎらうと共に、今までの活動を振り返っていただき、最後の思い出作りをしていただく。	感動的な内容を、メンバー全員で演出する。	200,000	08 10月計画協議 11月計画審議 08 12月報告審議	
会員拡大推進(通年)	同じ志を持つ仲間を増やし、創立50周年時に会員100名を目指す。	委員会次第の議題に毎回盛り込むことにより委員会メンバーに意識していただき、拡大に努める。	0		
例会議事録の作成	正確な資料として記録を残す。後で見るときに発言者の意図が正確に伝わるような議事録を作成・保存する。	委員会メンバーで分担し議事録を作成する。翌例会時に提出する。	0		
合計			1,100,000		